

03

| JOB Category |

福祉
営業事務障がい者人材と
企業を
マッチングし
持続可能な社会へ障がい者の社会参加を促し、
企業の人材不足を補うシゴト

PROFILE

えぐち ともみ

江口 知美さん (37歳)

一般社団法人 I have a dream 事務局
営業事務出身校 新潟市立東石山中学校
新潟県立新潟東高等学校趣味 おいしいものを食べること
娘たちと思い切り遊ぶこと

📌 課題設定

従来の障がい者雇用の難しさを実感

2020年に設立された一般社団法人 I have a dream では、障がい者人材と企業のマッチングを行っています。元々この事業は、ビル清掃の仕事を行う株式会社パウハウスが2017年に始めたのですが、自治体や公益性のある団体などのマッチングをスムーズに行うために、一般社団法人での活動に踏み切りました。私自身パウハウスの社員でもあり、パウハウスのオフィス内で I have a dream の運営を行っています。

元々パウハウスでは十数年前に特別支援学校からの依頼で障がい者の実習生を受け入れ、ビルやアパートの清掃を教えるようになりました。それを機に、2008年から障がい者雇用に積極的に行うようになったんです。しかし、せっかく採用した障がい者の方が、数カ月で辞めてしまうことが続きました。



● COMPANY

一般社団法人 I have a dream (福祉)

2020年に設立した法人で、労働力不足を課題とする企業と、短時間なら働ける障がい者(施設外就労)のマッチング事業を行う。企業のSDGsや働き方改革と、障がい者の生きがい創出の実現を目指している。



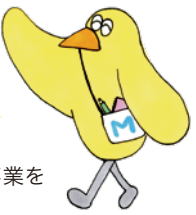
📄 情報収集 📄 整理・分析

「短時間就労」が課題解決のカギに

企業は一定割合以上の障がい者を雇用することが法律で義務づけられており*、障がい者雇用としてカウントされるには、週20時間以上の労働時間が必要で。しかし、多くの中小企業からは「障がい者を長時間雇用する程の仕事量はないけれど、短時間であれば非常に助かる」という声が聞こえてきました。また、障がい者の方も、短い時間なら働ける人が多いことがわかりました。

そこで私たちはマッチングの必要性を感じ福祉事業所と連携し、施設外就労という制度を利用して障がい者のチームを企業につなぎ、短時間就労を行うこ

それぞれの要望を調整してお互いが良くなるように結びつけるのが「マッチング」なんだね。



で双方にメリットを生み出そうとマッチング事業を始めたんです。

障がい者と言っても、人によって個性や得意分野が違います。それぞれの特性を生かすことで質の高い仕事ができますし、それにより企業の労働力不足を補い、働き方改革の推進にもつなげられています。

またその事例をホームページ等で情報発信をしていくことにより、地域・社会全体に共生の輪が広がっています。

※障がい者雇用率制度

1枚1枚データ化します。



pick up! /

「図面の画像データ化」

建設業者が使う大型の図面を撮影し、画像データ化する作業を行います。緊急度が低く社内ではなかなか着手ができない仕事の依頼も増えています。

Action!

事例紹介：短時間就労で実現できるさまざまな仕事！

長時間安定して働くことが難しい障がい者や、特定の仕事においてのみ質の高い仕事ができる障がい者が、さまざまな職種で活躍しています。

工場での作業

プラスチック形成品の箱詰め作業。今まで行っていた社員は専門性の高い仕事に移り、工場全体の生産性につながった。燕市の共生モデル誕生！



建設現場での清掃

工事現場で障がい者に働いてもらう事は、専門性や安全面での確保などで難しい点がありましたが、切り出してみると仮設トイレや休憩室など働ける場所は沢山ありました。障がい者の支援ではなく、建設会社の本業につながるWINWINのお仕事でSDGs(持続可能な社会づくり)に繋がります。



幼稚園での除菌清掃

園児たちが安心安全に過ごせるため、定期的に除菌清掃を実施。日常生活の中から多様性も育んでいく新しいモデルです。(環境づくり×共生づくり)



マンション・アパート清掃

マンション・アパートの共用部分清掃はデザインが違っても仕様は一緒。障がい者の一番の強みであるルーティンワークで力を発揮します。



まだまだあります！ 障がい者が活躍する仕事：食品工場での検品作業／学校の除菌清掃／魚の骨抜き作業 など

QRコードを読み込んで、参考記事もチェックしてみよう！

● JOB こんな仕事をしています！

障がい者就労のマッチングから、広報活動まで

仕事を依頼したい企業と福祉事業所をつなぎ、仕事内容の説明や視察、職場体験のコーディネート、就労が始まってからの経過観察などを行います。また、障がい者就労に関する講演会の開催、企業への提案、成功事例を SNS で発信する広報活動

も私たちの大事な仕事です。障がい者の短時間就労はまだまだ広く知られていませんが、企業にも障がい者にもメリットが大きい新たな価値です。障がい者が与えらる喜びだけでなく与える喜びを感じ、共生社会を実現することが私たちの目標です。



MISSION ミッション

- 1 企業で働く社員の時間を奪っている細かい業務は何か、身近な大人にインタビューしてみよう
- 2 企業にとって役に立つ、1日2時間程度の仕事は何か考えてみよう